

新宿区産業振興プランと産業・観光施策の現状

○産業振興に向けた全体ビジョン

【産業振興ビジョン】

創造力を活かした産業の振興を図る

①新宿区ならではの文化を創造し、楽しむ産業の振興を図る

②多くの創造的な人々が交流し、新たな価値を創造・発信していく産業を育成する



【産業振興ビジョンを実現するための戦略】

文化と産業とを融合する「仕組み」をつくり、産業や観光の振興により創造的な人々や企業の交流する「場」をつくる



【施策の方向性】

1. 文化創造産業を誘致・育成
2. 文化・観光・産業の結合と相互連携
3. 情報発信力の高い産業の育成・振興
4. 観光資源の発掘と情報発信

○施策の方向性と現状

施策の方向性 1. 文化創造産業を誘致・育成

(1) 産業振興プランの方針

- ①「文化創造産業育成委員会」の設置
文化創造産業の誘致・育成支援策や担い手を新宿に集める方策を検討
- ②文化創造産業の創業しやすい環境の整備
場の提供、創業融資システムの充実、経営相談等の実施
- ③文化・芸術・創造のまちとして発展する新宿の魅力のアピール
「新宿文化ロード」による連携

※新宿文化ロードとは

靖国通りから青梅街道に沿って点在する企業や大学などと連携し、区内のさまざまな創造活動を促す

(2) 施策、取り組みの現状

- ①平成 20 年度～平成 21 年度 「文化創造産業育成委員会」開催
平成 21 年 12 月 提言書提出
- ②平成 22 年度～ 融資、経営相談（ビジネスアシスト新宿）での、文化創造産業優先
枠の設定
- ③平成 20 年度～平成 23 年度 「新宿文化ロード」実施
平成 24 年度～「新宿フィールドミュージアム」に統合

施策の方向性 2. 文化・観光・産業の結合と相互連携

産業振興の基本的な方向

- ・区民、通勤者・通学者・観光客等来街者にとって魅力あるまちづくり
- ・企業の事業活動拠点として魅力あるまちづくり
- ・文化芸術活動の拠点として魅力あるまちづくり

(1) 産業振興プランの方針

- ①新宿文化観光ビューローの設置
観光、イベント、産業などに関する企画・調査研究及び情報の収集・発信、人材の

育成などを総合的に行うための専門機関の設置

②新宿文化観光ビューローを中心とした活動

- ・諸外国や他の観光関連団体との連携による、新宿の情報の発信
- ・ホテル等のネットワークを活用した、新宿エリア内での会議誘致の促進
- ・フィルムコミッション機能

(2) 施策、取り組みの現状

①ビューローからシティプロモーション推進協議会の設置

平成 21 年 12 月 「新宿文化観光ビューロー」 準備委員会設立

平成 22 年 3 月 「新宿文化観光ビューロー」 準備委員会から報告書提出

平成 22 年 9 月 「新宿シティプロモーション推進協議会」 設置

(平成 25 年 3 月までの 3 年間)

平成 25 年 4 月 新宿シティプロモーション推進協議会の設置期間を 1 年延長し、
法人化も視野に入れた組織体制の強化について検討

②新宿シティプロモーション推進協議会の活動

- ・ポータルサイト《新宿発・新宿のまちの総合案内「しんじゅくナビ」》の運営
- ・「シティハーフマラソン明治公園イベント」、「東京マラソン E X P O」への出展
- ・協議会構成団体間の事業の相互乗り入れ
- ・地域主催のイベント「染の小道」への参画
- ・「来て・見て・楽しい 新宿フィールドミュージアム」の情報発信
- ・「新宿ロケ地マップ」の発行
- ・ロケ活用セミナー及び区施設のロケ地情報の紹介

施策の方向性 3. 情報発信力の高い産業の育成・振興

(1) 産業振興プランの方針

情報発信力の高い産業の振興を図り、これらの産業と様々な産業間での交流を推進することで、「文化と産業を創造する場」としての新宿の魅力を高め、これらの産業の情報発信力を活用し、新宿のまちを広く世界にアピールする。

①エンターテインメント産業

- ・新宿ならではの大衆芸能を中心としたエンターテインメント産業の振興

②音楽産業

- ・文化と商業の複合施設である東京オペラシティなどの音楽関連施設との連携

- ・新宿トラッドジャズフェスティバルなどの音楽イベントの振興
- ・来街者が気軽に音楽を体験できる、参加型イベントなどの実施の支援

③コンテンツ産業

- ・イベントなどによる発表会やプロモーションの場づくり
- ・才能をビジネスチャンスにつなげるための交流機会や経営支援
- ・大学や専門学校などとの新たな表現の創造や技術的サポート体制の強化
- ・コンテンツ業界をプロデュース出来る人材の育成

④ファッション産業

- ・次代の有望なデザイナーを発掘育成するための発表の場づくり
- ・ファッション産業を担う企業のビジネス展開支援などの仕組みづくり
- ・染色業等とデザイナーとの出会いの場づくり
- ・ファッション産業を支える人材の育成の強化
- ・新しいアイデアをビジネスにつなげることができるプロデュースの仕組みづくり

(2) 施策、取り組みの現状

①エンターテインメント産業

- ・シネ・フェスタ新宿
「映画」のイベントを開催することで、シネコンやミニシアターも数多くある
「映画のまち新宿」をPR
- ・芸協らくごまつり
テレビで活躍する落語家などの演者が一同に集まるらくごまつり

②音楽産業

- ・コンサートや音楽イベントなどでの後援等による支援
- ・ランチタイムコンサートなどで気軽に音楽に触れられる機会を提供

③コンテンツ産業

- ・新宿クリエイターズ・フェスタ
参加型アートイベント、発表・発信の場を提供

④ファッション産業

- ・染色業とデザイナーとのマッチング
- ・新宿スタイル・コレクション
- ・新宿ファッションフィールド

施策の方向性 4. 観光資源の発掘と情報発信

(1) 産業振興プランの方針

①観光資源の発掘

- ・地域の観光まちづくりのリーダーとなる人材の育成
- ・地域間の連携体制の構築
- ・地域の文化資源を再発見し、区民が地域の文化に愛着を感じられる区民参加型の仕組みづくり
- ・区民の自主的な文化・芸術活動を活性化し、文化芸術体験が出来る体験プログラムの充実
- ・文化・歴史資源を掘り起し、観光資源として活用するための整備

②新宿の魅力の発信

- ・新しい情報発信手段の強化
- ・インターネットなどによる情報発信を分かりやすく充実・強化
- ・「新宿まち歩きツアー」などの参加者による情報発信
- ・日本語・英語の観光マップなどの紙媒体による情報発信の強化

③国際化と観光案内体制の整備

- ・人と人とのコミュニケーションによる観光案内体制の整備
観光シティガイドの育成
外国語による観光案内を行える人材の育成
- ・外国人と地元地域との異文化の調和
外国人のための日本語学習支援の充実
- ・事業者、ホテル、百貨店などとの連携による観光案内拠点の設置

④新宿のイメージアップ

- ・イベントの場を活用した、観光資源の紹介
- ・歌舞伎町再生に向けた基盤整備
- ・新宿の観光をプロデュース出来る人材の育成
- ・新宿ならではのテーマ性をもったイベントの開催

⑤美しい景観の形成

- ・ゴールデン街、思い出横丁、神楽坂など新宿の一面を色濃く残す観光資源の保存

(2) 施策、取り組みの現状

①観光資源の発掘

- ・街角スポット
公共的空間を活用して文化芸術団体等の活動をおこなう
- ・文化体験プログラム
気軽に文化・芸術に触れる機会を提供する
- ・地域文化財制度
身近にある文化歴史遺産を未来に継承する

②新宿の魅力の発信

- ・「しんじゅくナビ」やツイッターによる情報発信
- ・新宿観光ガイドブック、地区別の観光マップ「歩きたくなるまち新宿」（日本語・英語・中国語・ハングル）の発行

③国際化と観光案内体制の整備

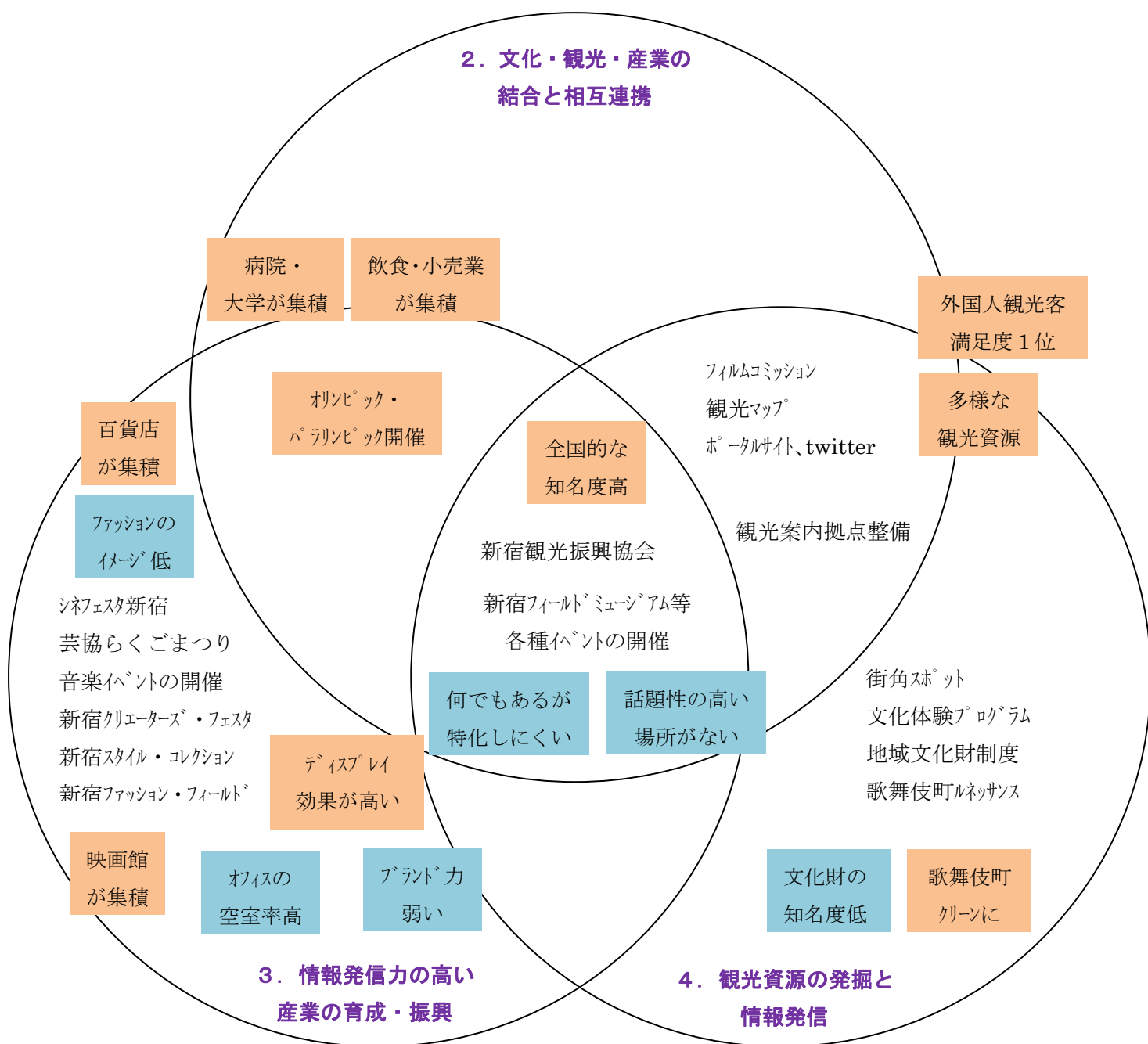
- ・観光案内拠点の整備（区施設、ホテル、飲食店など区内約 100 か所）

④新宿のイメージアップ

- ・新宿フィールドミュージアム
10月から11月を文化月間として設定し、様々なイベントに面的な広がりを持たせて発信
- ・歌舞伎町ルネッサンス
歌舞伎町地区にて健全な大衆文化・娯楽の企画、制作、発表の場を提供
- ・ロケーションバンク
ロケ地を活用した地域の新たな魅力の創出、地域ブランドの向上

【産業振興プランの施策の方向性】

2. 文化・観光・産業の 結合と相互連携



3. 情報発信力の高い 産業の育成・振興

4. 観光資源の発掘と 情報発信

1. 文化創造産業を 誘致・育成

文化創造産業育成委員会

(諮問により制度融資、経営相談に優先枠)

新宿文化ロード→フィールドミュージアム



統合